

目標は上位入賞 最高の状態で臨みたい

遠藤真由美さん
(別所)

遠藤真由美さん所有の「しばひめひら号」「しばひめかね号」の2頭は、種牛の部第4区に出品されます。

遠藤さん夫妻は25年前から「しば系」にこだわって和牛飼育を続けています。

夫の弘之さんは「しば系は性質温順なのが特長。勤めに出ていても手間もかからず飼いやすい」と話します。

また、「全共に出品するのは初めてですが、チャンスに恵まれてとてもうれしいです。今回の出品は、私たちだけの

力ではなく、町和牛部会の長年の積み上げと多くの支援があつて実現したこと。できれば上位入賞し、責任の一端を果たしたい」と意気込みを語ります。

様々な面で牛に助けてもらってきたという弘之さん。「共進会は勝負の世界ですが、当日、牛の最高のコンディションが出せれば悔いはありません」とも。牛は家族のような存在と語るその表情には牛への愛情があふれていました。



(左から) 遠藤弘之さん、しばひめかね号、真由美さん、しばひめひら号

全共ひとくちメモ ～種牛の部第4区～

生後14か月以上の雌牛を1セット4頭で出品する部門です。今回は県代表として、遠藤さん所有の2頭と木嶋泰洋さん(伯耆町)所有の2頭が1セットで出品され、他県の代表とその優劣を競います。

和牛博覧会 in とっとり



も～すぐ開催
食べて・学んで・楽しんで！
家族そろって出かけよう！

開催期間 10月11日(木)～14日(日)

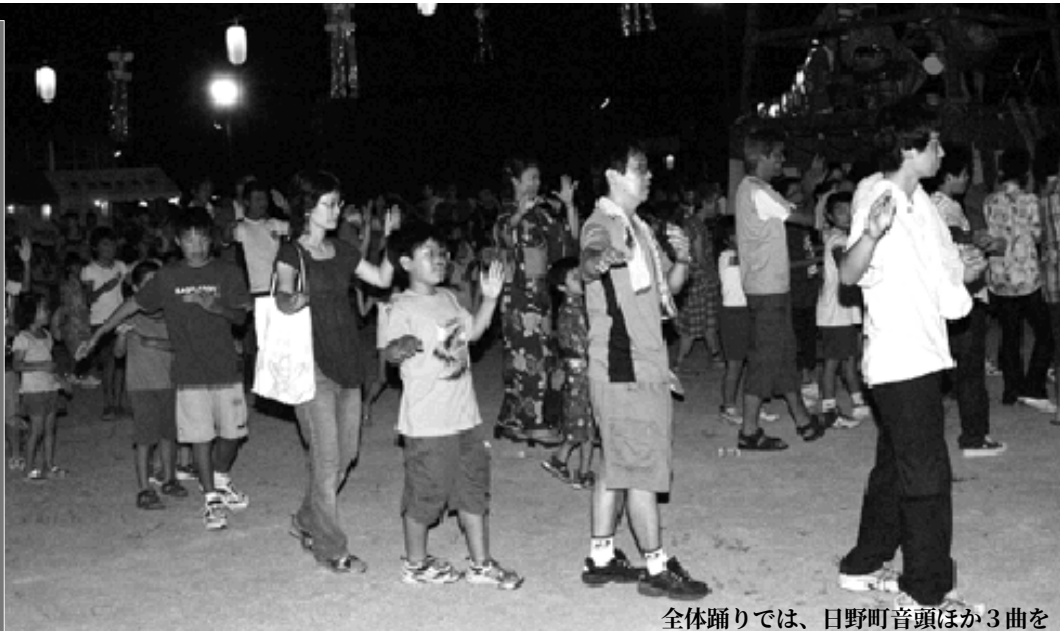
開催場所 【メイン会場】崎津住宅団地(米子市)
【サブ会場】竹内工業団地(境港市)
【肉牛の部会場】審査会場：(株)鳥取県食肉センター(大山町)

イベント 【メイン会場】▼競いのゾーン：種牛の部の審査会場。全国から選抜された300頭余りの牛が集結、日本一の座を競います。▼学びのゾーン：因伯牛と鳥取県の歴史などを紹介するテーマ館。ブランド牛の試食コーナーも。▼食のみやこゾーン：鳥取和牛炭火焼肉「がいなバーベキュー」、県農林水産祭「大地と海のフェスタ」も開催。▼集いのゾーン：鳥取の観光めぐり「ふるさと鳥取館」や県民参加のステージも。▼憩いのゾーン：動物たちとの楽しいふれあいゾーン。
【サブ会場】▼隠岐の牛突き(11日・14日)：伝統の牛突きを実演。▼そのほか、「妖怪そっくりコンテスト」「ゆるキャラショー」「山陰郷土芸能ショー」などの催しが盛りだくさん。
【肉牛の部会場】▼セリ会場(大山町名和農業者トレーニングセンター：14日)：全国の買参人が集い、枝肉のセリを行います。迫力満点のセリの様子をご覧ください。地元大山町による地元食材を使ったおもてなし、特産品販売もあります。

問合せ先 第9回全国和牛能力共進会鳥取県実行委員会事務局(西部総合事務所内)
(電話 0859-21-2662) ホームページアドレス (<http://www.torizenkyo.com/>)

第9回全国和牛能力共進会 (和牛博覧会 in とっとり) のご案内

黒坂納涼まつり



全体踊りでは、日野町音頭ほか3曲を

黒坂のお盆を彩る黒坂納涼まつりが、
8月15日、黒坂小学校校庭で
開かれました。
幕開きは、特別出演の
日野高校郷土芸能部による荒神神楽。
また、日野中学校吹奏楽部の演奏や
黒坂小学校児童の傘踊りなどの余興、
各種ゲーム大会や
よさこい踊りチームなどが
祭りを盛り上げました。
花火大会では
300発の花火がきらめき、
全体踊りでは
踊りの輪がやぐらを囲み、
祭りは最高潮に。
会場は地域住民をはじめ
帰省客らでにぎわいました。



笑顔で観客にアピール



屋台も盛況



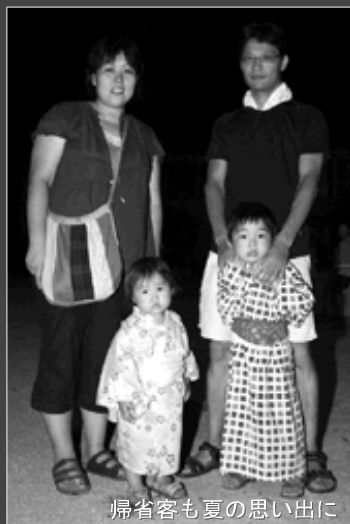
子どもたちによるかわいい傘踊り



やぐらでは「松江ばんばい」を演奏



一糸乱れぬよさこい踊り



帰省客も夏の思い出に



誰が一番？ラムネ早飲み



大迫力の荒神神楽